

21年度
一般会計補正予算
(主なもの)

予防費



約8,190万円

商工振興費



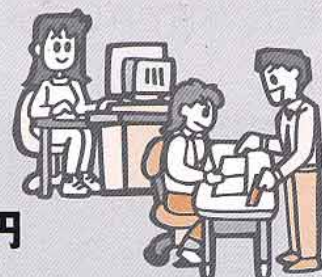
約560万円

教育費



約448万円

教育費・経済危機対策費



約6,722万円

21年度
下水道特別会計
補正予算

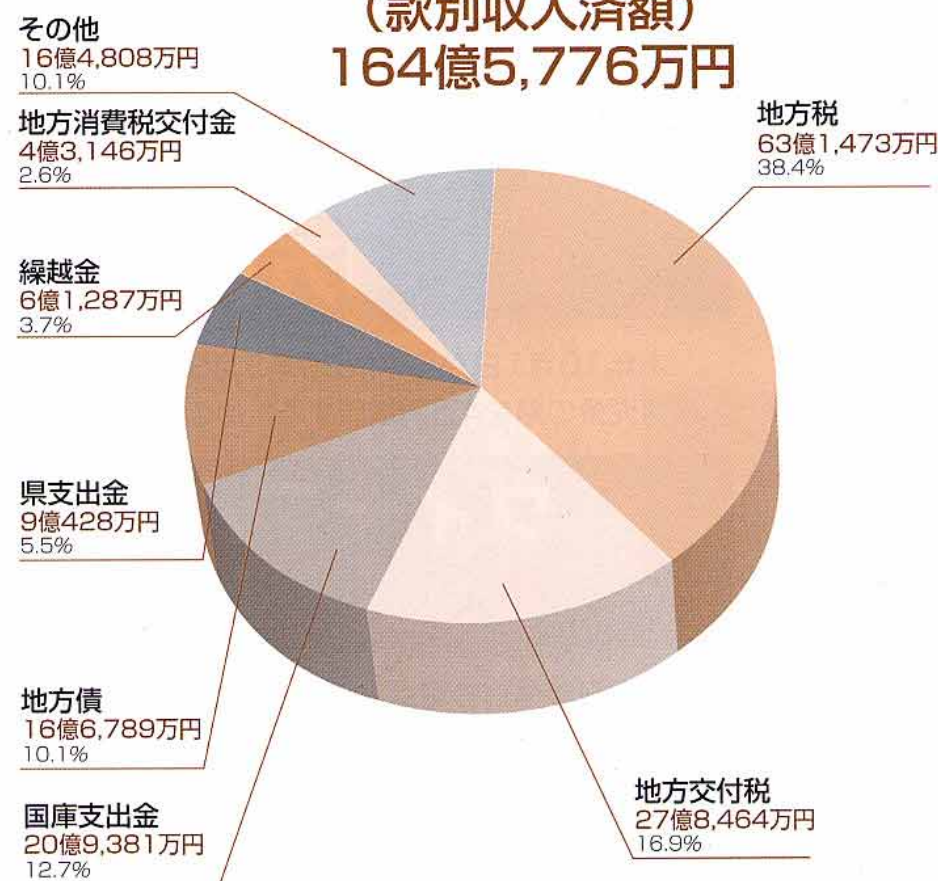
公共下水道事業 6億6,150万円
須屋浄化センター・
塩浸川浄化センター
改築工事委託締結

20年度合志市一般会計歳入・歳出決算

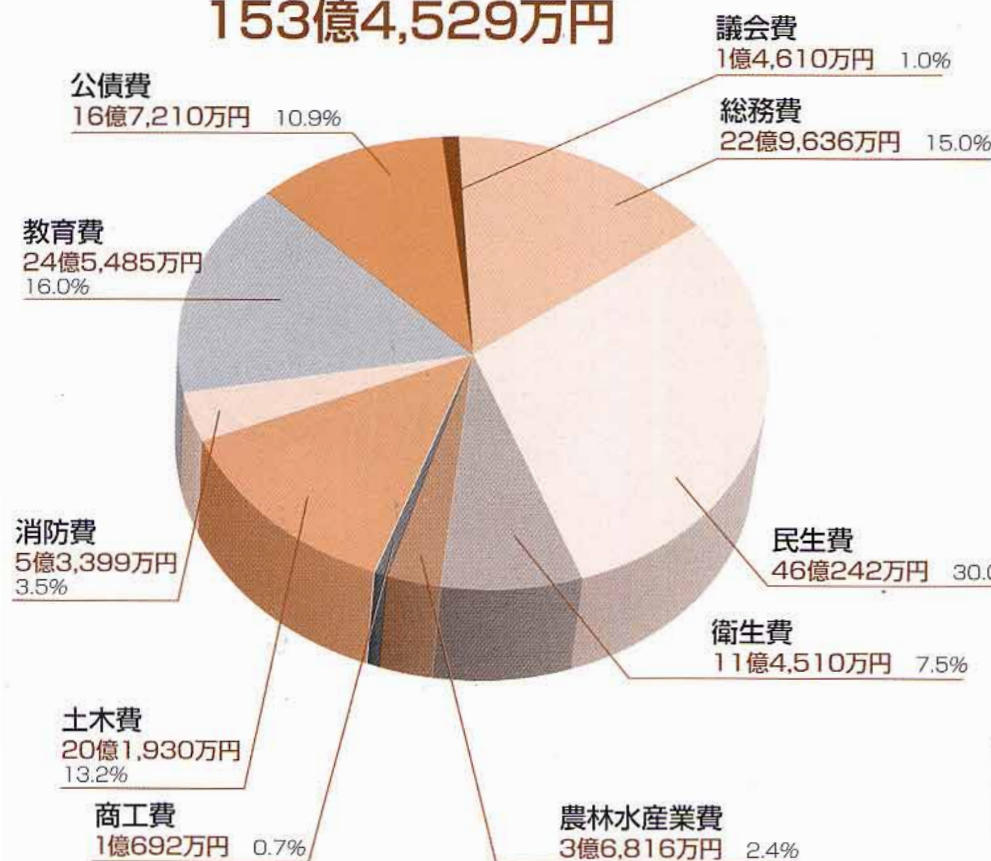
合併3年目!

『私たちの税金はどのように使われたか』

歳入 (款別収入済額) 164億5,776万円



歳出 (款別支出済額) 153億4,529万円



監査委員の意見書

平成20年度の財政状況を見ると、歳入に関しては、特に前年度の好景気により税収が伸びた影響により地方交付税が減少し、また、法人市民税も不況が響き大きく減少した。その財源不足を補てんするためには財政調整基金からの繰入額が増加しており、財政運営は厳しい状況となっている。

歳出に関しては、扶助費の増加により「義務的経費」が伸び、前年度比較規模の大きい用地購入を行っていたことにより「投資的経費」が減少し、公共施設整備基金への積み立てにより「その他の経費」が増加している。また、厳しい財政状況下、学校建築や大規模改造など教育費歳出は大きな割合を占

めている。これは、本市が安全で安心の中、じゅうぶんな教育が受けられる状況を目指していることを表わすものである。教育委員会並びに各学校は、児童生徒の健全育成と学力の向上を図り期待に応えるよう努力されたい。

本市では、「行政評価システム」を採り入れているが、複雑・細分化されたシートシステムの導入により事務量の増大等職員の負担・費用は膨大なものとなっている。今後、本市独自の分りやすい事務事業の管理及び検証体制とし、効果を上げることを望む。また、合志市民とりわけ定住した高齢者が安全で安心して暮らせる住環境や福祉施設の整備に邁進されたい。

「改善を求める事項」

- ① 収入未済額の解消
- ② 財務会計事務等の適正な執行
- ③ 財産管理

9月定例会が9月1日から25日までの25日の会期で開催されました。

21年度一般会計及び各特別会計補正予算や毒性の強い新型インフルエンザの地域への拡大防止等を図るための市立診療所設置に関する条例の制定など議案6件、20年度各会計決算の認定9件、人事案件3件、報告案件5件など合わせて30件が上程されました。

また請願・陳情については、「教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する請願」など3件を審議しました。

執行部提出案件は全議案が可決されました。

請願・陳情3件もすべて採択となりました。

最終日に議員提出議案として「平成22年度ハンセン病療養所の医療と予算改善に関する意見書」ほか2件が追加提出され、可決となりました。

また平成20年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告もありました。

一般質問は15人が市政に関する問題を質しました。

平成21年度第3回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
9	1	火	本会議	市長提出議案上程及び説明
	7	月	本会議	質疑、委員会付託
	8	火	常任委員会	付託事件の審査
	9	水		
	10	木		
	11	金		
	14	月	本会議	一般質問
	15	火		
	16	水		
	18	金		
	25	金	本会議	委員会報告(質疑、討論、表決) 議員提出議案(上程、質疑、討論、表決)